

発委第 2 号

令和 6 年 1 月 26 日提出

淡路市議会

議長 土井 晴夫 様

提出者 淡路市議会 議会運営委員会

委員長 松本 英志

令和 6 年能登半島地震で被災された方々へのお見舞いと支援の決議

上記の議案を別紙のとおり、地方自治法第 112 条及び会議規則第 14 条第 2 項の規定により提出します。

決議第 号

令和6年能登半島地震で被災された方々へのお見舞いと支援の決議

1月1日16時10分頃に石川県能登地方でマグニチュード7.6の地震が発生し、石川県志賀町、輪島市で最大震度7が観測された。また、津波や火災の発生、液状化や斜面崩壊により近県含め大きな被害をもたらした。その後も石川県を中心に地震が相次いで発生している。

石川県によると、24日の時点で県内合わせて233人の死亡が確認され、安否不明者が19人、重軽傷者1,175人、40,572棟の住宅被害、避難者15,133人という状況となっている。

そして、避難生活の負担による疾病などで亡くなる災害関連死の増加も心配される。こうした状況からも、被災者への支援やライフラインの復旧などは急務である。

本市議会は、1月1日に発生した能登半島地震で、お亡くなりになられた皆様のご冥福をお祈りし、被災された皆様及びご家族の皆様に心からお見舞い申し上げます。そして、一日も早い被災地の復旧復興、被災者の生活再建のため、本市議会も被災地の方々の苦難に思いを寄せ、出来得る限りの支援を行う決意を表明するものである。

以上、決議する。

令和 年 月 日

淡路市議会